

**3月6日 第32回泗水町少年剣道大会
小中学生31人の剣士が汗を流す**

泗水武道館で泗水町少年剣道大会が開催されました。新型コロナウイルスの影響から対外試合が少ない中、「子どもたちに試合をさせてあげたい」との思いから、感染拡大防止対策を講じた上で無事に大会を実施することができました。



泗水町内の小中学生31人の剣士が参加。日頃の稽古の成果を発揮し、ハツラツとした姿を見せていました

**3月9日 熊本県トラック協会菊池支部
新小学1年生へ交通安全グッズを贈呈**

県トラック協会菊池支部(藤木徳昭支部長)が菊池郡市の新小学1年生約2200人に交通安全文具セットを贈呈。同支部は社会貢献事業として毎年実施し、今年で12回目。藤木支部長は「明るい学校生活を送ってほしい」と話しました。



目録と交通安全グッズを受け取る田上浩輝菊池教育事務所長㊦と藤木徳昭支部長㊦、下川公一郎副支部長㊦

**3月11日 2020年度第3回英語検定
難関英検1級に辻そらが合格**

菊池農業高校畜産科学科2年の辻そらが英検1級に合格しました。1級の合格率は毎回10%程度で辻さんも1次試験2回、2次試験に3回挑戦し合格。辻さんは中学まで沖縄で過ごし、カナダへ1年間の語学留学も経験しています。



辻さんは「1級取得で進路も変わり、環境問題や自然災害など世界の課題に興味を持ちました。いろんなことを学びたいです」と話しました

**3月27日～5月31日(午前10時～午後4時)
箱庭で城下町のにぎわいを再現**

坂本博さん(高野瀬)ら有志が木や城などの模型を使い、ミニチュアの景色や庭園をかたどった箱庭で「城下町のにぎわい」を再現しました。「コロナに負けずに皆を励ましたい」との思いで制作。本田商店(隈府北原768)で展示中です。



細部までこだわり抜き、鳥居や欄干なども手作りの箱庭。坂本さんらは「箱庭を見て少しでも皆さんを元気づけられたら」と話しました

**3月8日 ホームプラザナフコ菊池店
不織布マスク1万枚を寄贈**

ホームプラザナフコ菊池店が不織布マスクを市へ寄贈しました。店長の田辺厚史さん(合志市)と中林比佐さん(植古閑)は、「自分たちができることをと思い、寄贈しました。マスクを役立ててほしい」と話しました。



寄贈されたマスクは新型コロナウイルス感染症対策に活用します

**3月11日 菊池市立図書館
購入に役立てて。岩本勝利さんが寄附**

菊池渓谷温泉岩蔵および菊池渓谷水の駅プレジャーパークの岩本勝利元代表取締役が現金1千万円を市立図書館に寄附。また市内小中学生、保育児、幼稚園児に「菊池渓谷水の駅プレジャーパーク」の優待券を贈りました。



岩本さんは「来館数も多いと聞いている。読書に親しんで菊池の未来を担う子どもたちのためにしっかり生かしてほしい」と話しました

**2月22日 菊池南中学校
江里口匡史さんが母校で講演**

ロンドン五輪の陸上短距離代表、江里口匡史さん(巨区出身)が母校の菊池南中で講演。「世界で挑戦するためには世界基準の心持ちを持つことが大切。一流の選手を実際に見て体感してほしい」と話し、夢に挑戦する大切さを伝えました。



2年陸上部の北原雅斗さんは「憧れの先輩に会えてうれしい。江里口さんのように目標を持って努力していきたいです」と話しました

**2月27日 市指定無形民俗文化財
約560年続く玉祥寺このみやおどり**

玉祥寺区の春日神社で、女装した男性が太鼓を叩きながら踊る民俗芸能「玉祥寺このみやおどり」が奉納されました。今年は開催が危ぶまれましたが、「行事継承を」との思いから感染防止対策の上、実施されました。



区長や区民の皆さんは「今年も何とかつなぐことができた。来年こそは安心してにぎやかにやりたい」と話しました

**3月4日 県優良公民館・公民館職員表彰
迫間支館長の東順一さんと花房支館が受賞**

地域や社会教育の振興や発展に携わったとして迫間支館長の東順一さん(篠倉)が県優良公民館職員表彰を受賞。また、地域住民の生涯学習の推進に貢献した公民館として花房支館が県優良公民館表彰を受賞しました。



迫間支館長の東さん㊦と花房支館長の緒方純一さん㊦は「これからも地域と連携しながら積極的に活動をしていきたい」と話しました

**2月19日 竜門ダム安全協議会
竜門ダムに顔出しパネルを贈呈**

竜門ダムおよび周辺地域活性化のため、竜門ダム安全協議会から竜門倶楽部に顔出しパネルが贈呈。竜門ダムは竜門ダムフェスタやウオーキングなどのイベントやキャンプ場のオープンにより多くの人に利用されています。



竜門ダム安全協議会の山村啓介さん(合志市)は「竜門ダムに来た際には、ぜひ記念撮影に使用してほしい」と話しました

**2月25日 地域学校協働活動
菊池南中が文部科学大臣表彰を受賞**

「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰で菊池南中学校が受賞。ボランティア活動や地域との交流を積極に進め、地域学校協働活動として継承。音光寺以章校長は「今後も生徒と活動を続けていきたい」と話しました。



コロナ禍によりオンラインで表彰式に参加。全国各地の学校や団体とともに喜びを分かち合いました

**3月3日 菊池女子高校
ベトナム料理でおいしく異文化交流**

ベトナム人技能実習生が講師役となって母国の料理を紹介する授業が菊池女子高校でありました。同校普通科12人が参加し、調理や講師との交流を通して異文化への理解を深めました。



生徒たちはアドバイスを受けながら牛肉ライスヌードルの「ブンボー」やミックスフルーツの「ホア・クア・ジャム」を作りました



3月17日 花房小学校

地域への思い込めて卒業記念植樹

花房小の6年生9人が校庭の花壇に卒業記念のアジサイを植樹し、学び舎や地域への思いを強めました。発案は地元に住む佐々木彰さん(広瀬)。児童たちは佐々木さんが2年間かけ育てた苗木を植え、成長を願いました。



佐々木さん(後方中央)は卒業生に苗木の寄付を続ける予定。「学校生活を送った地域への思いをアジサイに託してほしい」と話しました

3月19日 第73回日本ハンドボール選手権大会
開催に向けハンドボール協会が訪問

本市と山鹿市で来年開催される日本ハンドボール選手権大会のため、(公財)日本ハンドボール協会の工藤雄三常務理事が市を訪問。本大会は令和4年1月5日から9日に、菊池市総合体育館と山鹿市総合体育館で開催予定です。



大会は、日本ハンドボールリーグ所属チーム、一般企業・社会人クラブに加え、高生生のチームが参加する日本最大規模のものです

3月20日 限府よかとこ広場
商店街のにぎわい創出を

限府商店街に「限府よかとこ広場」ができました。オープニングイベントとして「春の市」が開催され、カフェや飲食店など22軒が出店。当日はフィンランド発祥のスポーツ「モルック」の大会も行われ、活気にあふれていました。



イベントを企画した奥村慎太郎さん(立町)は「これからも広場で定期的にイベントを行い、商店街を盛り上げていきたい」と話しました

3月17日 自然電力㈱とグリーンコープでんき
図書館に本とDVDを寄贈

自然電力㈱と(一社)グリーンコープが市立図書館に本とDVDを寄贈し、中央図書館で贈呈式が行われました。「自然電力㈱」が行っている売上の一部を地域に還元する「1%forコミュニティ」の取り組みにより贈られました。



自然電力㈱の事業にグリーンコープが賛同し、寄贈に至りました。両社は「今後も地域に何を還元できるのか考えたい」と話しました

3月19日 県新人兼九州中学校バレーボール大会
菊池南中学校男子バレー部が優勝

第43回熊本県中学新人バレーボール大会兼九州中学校バレーボール選抜優勝大会県予選代替大会で菊池南中の男子バレーボール部が優勝。5月の選抜大会に向け、選手らは今後も練習と勉強の文武両道に励みます。



バレー部の選手らは「今後は試合をしていく中で課題を見つけて頑張っていきたい」と豊富を語りました

3月19日 泗水西小学校
菊池の魅力を発見! 児童作成の冊子完成

菊池川流域の魅力を発信しようと泗水西小4年生が「菊池市子ども出版社」として冊子を作成。指導した熊本日日新聞社の伴哲司さん(熊本市)と菊池川流域の恵み体験協議会の岩根美香さん(中町)に児童が冊子を渡しました。



作成した冊子は2,000部を発行。市内の物産館や観光協会、冊子の掲載施設などに設置しています

3月15日 交通栄誉章
東浩司さんと菊池女子高校が受賞

多年にわたり交通安全活動に尽力し、交通事故防止や交通秩序確立に貢献したとして、東浩司さん(小原)と菊池女子高等学校が交通栄誉章を受章しました。受章者らは「これからも活動が続けていきたい」と意欲を見せました。



㊦から菊池女子高校の荒木真紀子校長、松下恵さん(菊池女子高3年)、江頭実市長、小場佐一花さん(菊池女子高3年)、東浩司さん

3月15日 菊池南中学校
社会人先生16人、働く魅力を紹介

菊池南中学校で銀行員や農家など8業種16人による職業講話が行われ、1,2年生が受講。渡辺商店を運営する渡辺義文さん(上町)は「安心・安全でおいしいものを提供し、生産者と消費者を結び架け橋になりたい」と話しました。



2年生の宮崎莉瑚さんは「話を聞いたことで新しい発見があった。将来を考える上でとても参考になりました」と目を輝かせていました

3月17日 熊本県緑化環境美化功労者表彰
戸田島ボランティアが受賞

戸田島ボランティアが県緑化環境美化功労者表彰を受賞しました。同団体は平成16年から活動を始め、戸田島公民館の花壇や県道熊本菊鹿線の道路整備に合わせて沿道の植栽に花を植え、手入れを行っています。



表彰を受けた同団体の村上藤男さん(戸田島・㊦から2番目)は「賞を励みとして、これからも長く活動が続けていきたい」と話しました

3月15日 KDSグループ
子どもたちを交通事故から守るために

KDSグループが市内の新入生に「KDS ゆるや傘キッズバージョン」約400本を贈呈しました。雨天時の事故から子どもたちを守ることを目的に実施し、今回で8回目。傘は市のほか、県内市町村に約1万本贈られます。



永田佳子代表取締役㊦は「雨の日の交通事故は晴天時の5倍。だからこそ、思いやり運転・ゆっくり運転を心がけてほしい」と話しました

3月15日 旭日単光章
市の発展のため多大に貢献

今年1月に亡くなられた工藤恭一さん(富出分)が旭日単光章を受章。故・恭一さんは平成7年に旧泗水町議会議員に初当選。15年間在職し、総務常任委員会委員長や議会運営委員などを歴任。市の発展に貢献してきました。



市役所で行われた伝達式では、妻の陽子さんと長男の圭一郎さんが出席しました

3月16日 温泉総選挙2020®
菊池温泉が地方創生担当大臣賞を受賞

「温泉総選挙2020®」の表彰式で菊池温泉が地方創生担当大臣賞を受賞。歴史・文化部門1位に続く受賞で、歴史・文化に育まれた地域の魅力を多様な形で発信し、温泉地を核とした取り組みを推進している点が評価されました。



菊池観光協会や菊池温泉観光旅館協同組合の関係者の皆さんが市役所を訪問し、受賞を報告しました